

研究機関：広島大学

研究課題名	放射線治療における生物学的効果を影響した線量計算における Biological dosimetric margin (BDM)に関する研究
研究責任者名	広島大学病院診療支援部放射線治療部門 診療放射線技師 河原 大輔
研究期間	2017年9月25日(倫理委員会承認後)～ 2032年 3月20日
対象者	2005年 4月から 2030年 3月の間に、広島大学病院放射線治療科で肝臓癌、肺癌、 前立腺癌、脊髄腫瘍に対して放射線治療を受けられた患者。
意義・目的	放射線治療を行う場合、治療を行う前に事前にコンピュータで照射方法を考える治療計画を行

転記する内容は画像のみで匿名化処理をおこないます